

太宰治生誕110年記念展

— 太宰治と弘前 —

記念講演会

太宰治と津軽との関わりを、特に弘前を中心に振り返ります。

当時の太宰が置かれていた状況や弘前の文化的な雰囲気、同人誌「細胞文芸」発刊、高校時代のノートの資料的価値、のちの名作『津軽』から読み取れること、などを中心に、太宰治文学の魅力とその原点について講演します。

■ 演題

太宰治と弘前・津軽

■ 講師

安藤 宏 氏（東京大学教授）



日時 令和 元年 8 月 17 日〔土〕 午後 2 時

会場 弘前市立観光館 多目的ホール

定員 120 名（要申込、先着順）

*8月10日（土）午後5時までに、電話もしくは文学館受付にてお申し込みください。

—— 入場無料 ——

〈お問い合わせ〉

弘前市立郷土文学館

青森県弘前市下白銀町 2-1 TEL 0172-37-5505